

■急勾配の坂に手すりを設置

上野毛と野毛の境にある、国分寺崖線をまたぐ区内でも屈指の勾配率の明神坂。崖線下から上への主要経路でもあり、地元の方より、高齢者の方々の日常利用、また積雪時の安全確保等の観点から、手すり設置を数年前からご要望としていただいていたがこの度完成しました。



■新たな「土のうステーション」を設置

台風19号の水害被害も記憶に新しいところですが、ゲリラ豪雨による内水被害もまだまだ発生しています。特に水捌けが悪く、すぐ雨水がたまってしまいうエリア付近への土のうステーションの増設を求め、この度、二子玉川公園南側に設置されました。



■役所の壁を突破！校庭の利用時間を拡大

緊急事態宣言中、区立中学校の放課後における校庭利用枠のうち、18～21時枠が全て予約できない状態となっていました。内規では「利用団体と調整し、20時までの利用が運用可能であればその限りでない」とされていたにも関わらず、一施設も開放していませんでした。例外を作りたくない、余計なことはしたくないという、役所の論理です。利用者の声をもとに副区長、教育長等に粘り強く申し入れ、20時までの校庭利用を実現しました。



■砧公園小サッカー場の再舗装を実現

雨が降るとしばらく「ぬかるみ」が続き、晴れていても使えない！以前より多数のサッカー関係者の方からいただいていた砧公園小サッカー場のコンディションの悪さ。小松ダイスケ都議会議員に働きかけて、2月末に全面舗装が実現しました。



■身近なところでゴミ拾い

最近では近隣の地域でゴミ拾いを行っています。タバコの吸い殻やペットボトル、缶、マスクなど、ポイ捨てが目立ち、ます。誰かが捨てるとどんどんゴミが増えて行くという悪循環。捨てる側の意識が変わってくことを願いつつ、地道な活動を継続していきます。

連絡先

地域のお困りごとがあればお気軽にご連絡ください。

「一度話を聞いてほしい」、「現地を見に来てほしい」などございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

おぎのけんじ 後援会

TEL・FAX 03-6809-7120
〒158-0093 世田谷区上野毛4-13-11 / メール: info@oginokenji.jp

ホームページはこちら

www.oginokenji.jp

facebook・twitter・ブログも是非ご覧ください。「おぎのけんじ」で検索をお願いします。



討議資料

自民党

世田谷区議会議員

おぎのけんじ

区政レポート vol.12
令和3年 夏号

地域の声が、原動力。

プロフィール

- 世田谷区上野毛在住・46歳・2児の父
- 早稲田大学法学部卒業後(株)リクルート入社。以降IT系ベンチャー経営に従事
- 所属: 上野毛町会、上野毛商和会、用賀商店街、玉川消防団、世田谷区保護司会、世田谷稲門会など
- 自民党世田谷区議団・幹事長、自民党世田谷総支部・青年部長
- 2019年4月の区議選にて2度目の当選(8,654票/3位)
- 趣味: サイクリング、ジャズ鑑賞

子育て・介護責任世代

区議団の幹事長に就任しました

4月に会派役員の改選が行われ、私は自民党世田谷区議団の幹事長を務めることとなりました。重責ではありますが、区議会第一会派のまとめ役として、役員のサポートも得ながらしっかりと務めて参ります。



▲今期の区議団役員

所属する委員会も以下のように変更となりました

議会運営委員会: 理事

区民生活常任委員会: 委員

DX推進・公共施設整備等特別委員会: 委員長

「DX推進等特別委員会」は新しいテーマであるDXを扱う委員会で、私は委員長を拝命しました。また3月に開催された「令和3年予算特別委員会」では、委員長を務めさせていただきました。



世田谷区政の「今」

■新型コロナワクチン接種が進んでいます

7月15日時点で、世田谷区が行っている集団接種は以下のような進捗となっています。集団接種は19箇所の会場で実施されており、これまでのところ大きな混乱もなく円滑に運営されています。また、かかりつけ医での個別接種、国・東京都による大規模接種、企業・大学などによる職域接種等、接種機会がかなり広範囲になってきました。

接種券送付人数	約829,000人
予約受付人数	約275,000人
1回目接種完了数	約201,000人
2回目接種完了数	約103,000人

■本庁舎整備が始まります

議会でも長らく議論されてきた本庁舎整備ですが、いよいよ7月に着工となりました。完成まで6年3ヶ月かかる長期工事であり、また解体と建設を同時に行う非常に難易度の高い工事となります。5月から都市整備部門が二子玉川の旧玉川高校跡地を仮庁舎として移転しています。



区長への緊急要望を行いました

5月以降、2度に渡りコロナ対策・ワクチン接種に関する要望を行いました。私は幹事長として計40項目を取りまとめ、区長に要望しました。**現時点(7月15日時点)で以下の項目が実現しています。**今後も皆様からの声を元に、機を見て、速やかに要望して参ります。

- 60歳未満の方へのワクチン接種券の早期送付
- ワクチン専用ダイヤルの無料化
- 障害(がい)者への優先接種
- 接種会場への移動が困難な方への支援(タクシー券の配布)
- 集団接種会場における余剰ワクチンの有効活用
- まちづくりセンターでのワクチン予約支援の継続



提案してきたことが形になりました!

昨年来、おぎのが議会で提案してきたことが実現しています。「ただ議会で質問して終わり」ではなく、行政とも議論を重ね実現まで持っていけるよう引き続き頑張ります。



■DX専門部署の立ち上げと「DX推進計画」の策定

昨年の4回定例会の代表質問で私が提案し、実際に4月から組織が立ち上がり、計画策定にも着手されました。DXはとにかくスピードが命だけに今回の対応は評価したいと思います。民間からの人材調達や専任副区長の実現はまだまだです。

※DX: デジタル技術を用い、業務上・生活上の変革をもたらそうとする取り組み



▲「DX方針」詳細はこちら

■「農福連携」事業がスタート

農福連携とは、障害(がい)者や高齢者などが農業に携われるよう自治体や企業などが支援する取り組みのこと。世田谷区では生産緑地がどんどん減っているという現状もあり、それを食い止める意味でもこうした取り組みを増やすことが急務と考えていました。**私はまず1カ所でもい**
いからすぐ始めよと提案し、今年度事業者を募る運びとなりました。



■内水氾濫ハザードマップができました

私の地元である中町4丁目の交差点付近はゲリラ豪雨のたびに道路が冠水、近くを流れる谷沢川も氾濫という事態が繰り返されてきました。このような実態をより多くの方に知ってもらい事前の対策などを講じてもらうべく、洪水だけでなく内水氾濫用のハザードマップ策定をかねてより提案してきました。**この6月に暫定版が世田谷区HPで公開され、紙版は8月から各窓口で配布される予定です。**



▲詳細はこちら

■23区初! 議員から職員へのハラスメントに関する条例が制定されました

我々自民党が発案し、熟議を重ねてきた条例案が全会一致で可決されました。正式名称は「**世田谷区議会議員による職員に対するハラスメントに関する条例**」です。最近、他自治体で頻発していた議員から職員に対する行きすぎた言動を世田谷区議会でも抑止するためのもの。全議員を対象とした研修も行いました。



次回定例会に向けて

第3回定例会は9月に開催予定です。また令和2年度決算を審議する決算特別委員会も開催されます。7月に実施させていただいた各種団体の皆さんからの予算要望ヒアリングの内容も参考に、今後、国の地方創生臨時交付金、東京都の補正予算なども見据え、実効性のあるコロナ対策を取りまとめ、区に提案していきたいと思っています。